

水害から命を守るために



しかし、避難を決断し、実際に行動するのはあなた自身です。

**広域避難
(水平避難)**



A circular illustration showing a traffic jam on a road. Several cars are stuck in a line. A large blue sign with white text is positioned above the traffic, reading '降は危険 水冠路等' (Danger of rain, etc., on crown roads). The scene is set with green trees on the right and a grey road surface.

避難のときに
危険
な箇所



水が濁って足元が見えにくくなります。
もしフタが外れていると、マンホールや排水溝などに転落して危険です。

利根川・渡良瀬川が危険なときと中小河川が危険なときってどうちがう？

☞ 雨の降る範囲や量がちがいます。

利根川・渡良瀬川が危険なとき

- ◎ 群馬県、栃木県の**上流域**で
広範囲に大雨が降り続いたとき
(カスリーン台風など)

外水氾濫

あまり起こらないが起きた時にはおおきな被害

広域避難が必要です。

中小河川が危険なとき

- ◎ 町内や町周辺に強い雨が局所的に降ったとき
(関東・東北豪雨での境町)

内水氾濫

起こりやすいが命の危険性は少ない

外水氾濫の心配がなく2階以上にお住まいであれば**広域避難はかえって危険**

染谷川、中央排水路、宮戸川、^{くいで}鶴戸川などの中小河川が危険なときは、
町内の避難施設や、浸水後もとどまれる高くて丈夫な建物へ

染谷川などの中小河川の氾濫や、内水氾濫のおそれがあるときは、
無理に広域避難せずに少しでも安全な場所で身を守りましょう。

！ 流れが速い地域の
木造家屋は危険なため、
とどまれません。

！ 利根川や渡良瀬川が氾濫した場合には、3日から
2週間程度浸水が続くことが想定されています。

高い建物へ
(垂直避難)

危険な箇所

アンダーパス



高架下のアンダーパスなど、
周囲より低く冠水しやすい道
路の通行は避けましょう。

自宅にとどまる際には
注意しましょう

高い建物でも、浸水が及ぶ高さにとど
まっていたは危険です。建物の上層階
など、浸水から安全に身を守る場所
へ避難しましょう。



×3～7日分

水道や電気・ガス・トイレなどが長期間
使えなくなることもあります。
十分な準備と長期間孤立してしまうこと
への覚悟が必要です。

備蓄品リストは
29ページに掲載